

子育て Q&A No.9 ～大切にしたいこと～

「須坂市子育てセミナー」

子どもが「ことば」を覚える時期に大切することはありますか



物や感情を「ことば」に置きかえることの大切さ

1.5才から6才の子どもは、1日5～10個ほどの「ことば」を覚えるといわれています。この頃に、物や感情に名前付けをしてやりましょう。その時々を「〇〇だったのね」などと「ことば」に置きかえてあげます。ある例ですが、虹の色は日本では7色ですが、3色の国や10色の国もあるそうです。もっている言葉の数によってものの感じ方やとらえ方が変わってくるようです。「ことば」をたくさん知っていることで生活が豊かになっていきます。さらに、「ことば」をたくさん獲得するほど思考力が向上することが知られています。子どもは聞いた「ことば」を次々と覚えます。絵本には、日常生活に出てこない様々な「ことば」が出てくるので、たくさんの「ことば」を覚えるのに最適です。



うちの子は他の人に迷惑をかけているのではと心配です



「個性を生かす」と「集団で行動できる」のバランスを大切に

子どもの行動には理由があります。まず、理由を聞きましょう。言葉に(言語化)して説明することはとても大切です。大人の考えを押し付けず、一緒に考えましょう。「個性を生かす」と「集団で行動できる」はバランスが大切です。その子の思いを受け止めることも大切です、直した方がよいときには説明してあげることも重要です。

そして、なによりクラスや地域でサポートしあいたいものです。親を追い込まないで(迷惑と言わないで)ほしいです。



これからの学校はどうなっていくのですか



大切にするのは 課題解決力

決められた内容を決められた方法で学ぶこれまでの学習から、目の前の課題を解決する力を伸ばすことが大切にされます。AIではできない力です。GIGAスクール構想(ひとり1台のPCとネットワークの整備)では、ネットでつながった環境で、それぞれの子どものに合った学び方や、考え学びあう学習を効果的に行い、知識習得より知識活用を向上させることを大切にします。しかし、ネットリテラシー(情報活用能力)・依存症・ネットトラブル・教員の指導力向上などの課題も残されています。